

記者発表資料

月/日 (曜日)	担当部署名	電話番号	発表者名 (担当名)	その他 配付先
8/24 (木)	ひょうごまちなみガーデンショー実行委員会事務局 (公財)兵庫県園芸・公園協会 花と緑のまちづくりセンター)	078-918-2405	片山 喜久男 (穴田 大作)	東播磨県民局記者クラブ 明石市記者クラブ

「2023 ひょうごまちなみガーデンショー in 明石」の開催について

新型コロナウイルス感染症で、安らぎを求めガーデニングなどの花と緑への人気が高まったことを受け、今までよりも多くの協賛企業の支援をいただき、アフターコロナで初の「2023 ひょうごまちなみガーデンショー in 明石」を開催します。明石での開催は17回目、通算で31回目。

「花と緑で笑顔に！」をテーマに、県民主体のイベントとして、花と緑に関する県民の意識の向上や、花と緑あふれるまちづくり・暮らしづくりを一層推進します。特に、来場者がワクワクする取組として、夜のガーデンショーやバスガーデンショー、牧野富太郎デーや食虫植物デーの設定、キッズガーデニング体験、7回のクイズ大会、鎧兜試着体験等の体験型イベントを充実しました。

なお、「2023 ガーデンコンペ・ひょうご」の審査結果は、9月20日(水)に記者発表を予定しています。

記

- 1 名称 「2023 ひょうごまちなみガーデンショー in 明石」
- 2 期間 令和5年9月17日(日)～9月24日(日) 8日間(10時から16時、最終日は15時まで)
- 3 会場 (1) メイン会場 明石公園(西芝生広場)及び明石駅周辺
(2) サテライト会場 明石市立花と緑の学習園
- 4 テーマ 「花と緑で笑顔に！」
- 5 主催 ひょうごまちなみガーデンショー実行委員会
共催 兵庫県、明石市、(公財)兵庫県園芸・公園協会
協賛 民間企業及び各種団体等(57団体(R4年度32団体)、昨年度の1.8倍)
- 6 主な催し



単鉢部門：トレニア

- (1) オープニングセレモニー 日時：9月17日(日)9時15分～10時 場所：明石城武蔵の庭園
- (2) 会場装飾を工夫 夜のガーデンショー：明石城をバックに、21時までライトアップを実施
バス植物園がやってくる：日本初！バス内のガーデンショーに挑戦
- (3) 2023 ガーデンコンペ・ひょうご (兵庫県内各地域からの応募作品コンペ)
寄せ植えやハンギングバスケットなどのガーデン部門 約210点、写真部門 約40点、
単鉢(トレニア)部門、約100点 会場全体 約350点展示 ※各部門優秀賞の植は立杭焼の平皿
- (4) 明石駅近辺で園芸・造園団体等によるデモンストレーションガーデン
明石公園入口で兵庫県立農業系高校生によるアグリハイスクールガーデンの展示
- (5) 花と緑のまちづくりシンポジウム(花と緑のまちづくりが将来にわたり続いていくためにはどうしたら良いのか)、
2023 ガーデンコンペ・ひょうご表彰式 日時：9月24日(日)12時45分から15時 場所：あかし市民広場
- (6) 体験型イベント
 - ①9月17日を牧野富太郎デー、9月18日を食虫植物デーとして、NHK「らんまん」のモデル牧野富太郎と世界に誇るフラワーセンターの食虫植物の特別展や講演、クイズ大会等を開催。食虫植物については展示・販売。
 - ②子供向け参加イベント：キッズガーデニング体験、ボルダリング体験、ガーデンショーキッズクイズ大会等
※計7回のクイズ大会を開催：3回のガーデンショーキッズクイズ大会と4回の牧野富太郎デーと食虫植物デーのクイズ大会
 - ③明石公園・明石城の魅力体験：鎧兜試着体験、坤櫓の公開、武蔵の庭園における呈茶、迫力360°VR動画
 - ④夢プラン：多肉植物の寄せ植え教室、苔玉づくり、蝶とのふれあい体験等 10プラン
 - ⑤花と緑のガーデニング相談：園芸の専門家が直接回答
 - ⑥あかしSDGsパートナーズ参加団体によるイベント：はぎれを活用したワークショップ
 - ⑦物販ブース(県産農林水産物：花苗・枝豆等野菜・カニ等水産物、農水産系高校の加工品等)や飲食テナントを充実
- 7 目標人数 15万人(R4年度10万人)
- 8 新型コロナウイルスの影響等により、内容を変更する場合は、(公財)兵庫県園芸・公園協会 花と緑のまちづくりセンターのホームページにてお知らせする。